

# 畜産ニュース

## 9月後半における阪神畜産市場市況概況

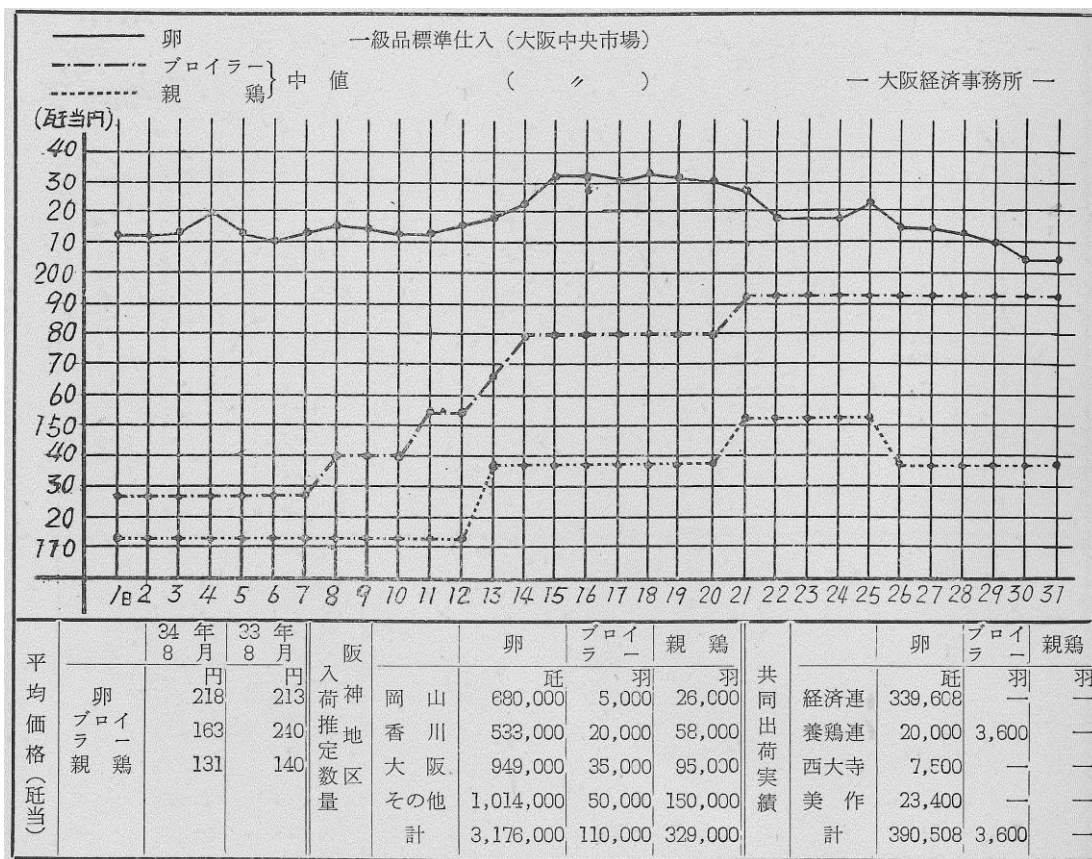
(大阪経済事務所調べ)

畜産物の市況では、豚が依然として好況を示しており、8月中に大阪市の屠場に入荷した豚は約1万頭に達し、同場開設以来のレコードを作りました。このように昨今入荷が多いにもかかわらず、加工需要が旺盛なため、連日活発な売行を示し、現在中物kg当60円高であります。この勢いでは9月中は現在程度の相場が継続するものと期待されます。一方牛の相場は保合を続けて、めすで中物kg当305円、ぬき同じく270円、おす同じく255円がらみであります。

次に鶏卵の相場は最近極小卵の出廻りが非常に多

いためと、末端の需要が振わないことで、冴えない相場となっておりますが、最近になって漸く待望の香港輸出再開のきざしが見え始めましたので、10月に入れば需要の好転と相まって、上げ相場に転じて参りましょう。数多い極小卵は現在大市場で約1万ケース冷蔵手当されております。現在卵価はkg当195円がらみが続いております。食鳥の相場は若、古ともに9月当初より若鶏で中ビナkg当200円、古鶏で中物140円と保合いを続けておりましたが、最近古鶏の入荷が多くなったため中旬よりkg10円下げの130円と値下りを示しております。10月に入れば秋祭りや行楽のシーズンとなりますので、消費の増大が見込まれ、食鳥の相手も強気気配に転じて参りましょう。

鶏卵鶏肉市況月報 (34年8月)



(概況)

鶏卵……炎暑により入荷減少し、月初めkg210円から連日上げ相場を辿って、中旬にはkg235円がらみとなったが、以後末端の需要が振わず、加えて香港輸出も一時中断したので、下げに転じ、月末には205円となって9月に入った。現在185円程度の軟調相場が続いている。

8月中に神戸港より香港へ14,700箱(1箱13kg)輸出されたが、7月より8,000箱減であった。

9月に入ってから卵価は全く冴えず、現在市場は香港輸出の本格的回復待ちの姿勢である。

現在入荷の4割が極小卵で占められているが、最近1万箱極小卵が冷蔵手当された。

鶏肉……8月に入って若鶏の入荷が大幅に減少して来たため、相場は連日回復上昇線を辿り、月始め中びな中物kg当13円がらみより下旬には同じく195円と65円方つり上げた。5、6月の過剰入荷期に業者は相当数量冷凍手当を実施したが、8月中には一部出庫されたものもあり、10月に入ればこれ等冷凍鶏肉が本格的に出庫されよう。

現在大阪市場で冷凍保管されている数量は約20万羽と推定される。

岡山畜産便り1959.10

乳製品市況

(28日 大阪・東京)

(日刊酪農経済通信による)

[大阪] 前週は市場閑散で、週末は台風15号もあり気分的にも弱かった。脱粉は学給買上げを折込んでも110円はムリ107円が相場。大口なら103円程度。

(円=仲間)

- ▽全煉 (24.5キロ)
  - A級 3,750~3,650 B級 3,650~3,500
- ▽脱煉 (25.5キロ)
  - A級 3,150~3,050 B級 3,050~2,950
- ▽全粉 (12.5キロ)
  - A級 4,200~4,100 B級 —
- ▽脱粉 (0.45キロ)
  - A級 108~103 B級 —

[東京] 製菓筋の需要増から全粉、脱粉、バターが軒並み強含み。バターは年末、クリスマス用の契約期、脱粉は政府買上げをそれぞれ材料に問産筋は買漁りの気配をみせ活発、脱煉は需要停滞から動意なく先週と保合。

(円=仲間)

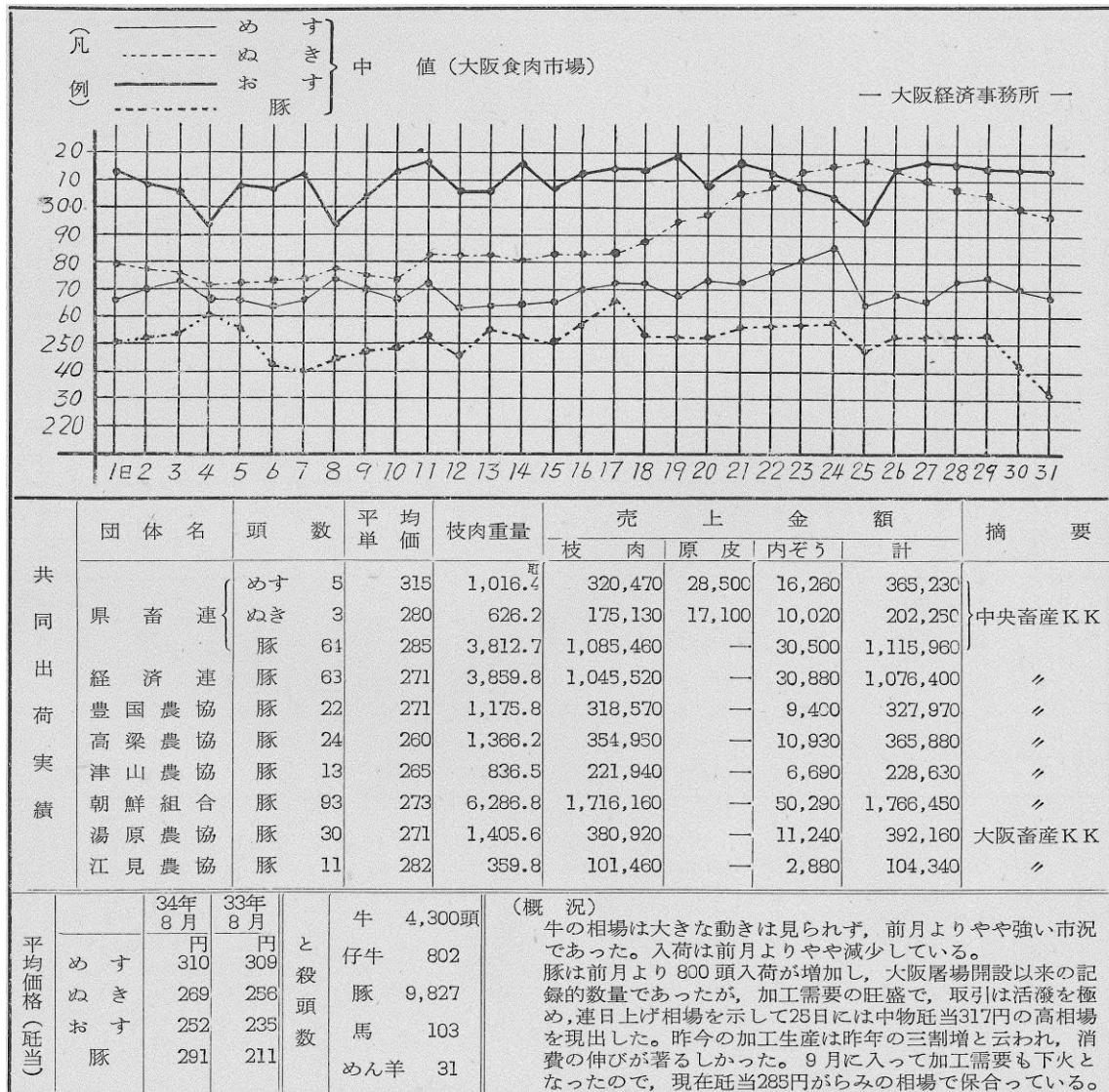
- ▽全煉 (24.5キロ)
  - A級 3,850~3,800 B級 3,500~3,400
- ▽脱煉 (25.5キロ)
  - A級 3,250~3,200 B級 3,150~3,100
- ▽全粉 (12.5キロ)
  - A級 4,250~4,200 B級 —
- ▽バター (ポンド=バラ物)
  - A級 無塩 225 B級 有塩 220

なお合羽橋つぶし相場は中小製菓のチョコレート、飴菓子の荷動きから特に全粉が上押し気配のほか、脱煉も品薄が伝えられて強保含。バターも品薄と秋製菓への荷動きから強含み。

(円)

- ▽全煉 (24.5キロ)
  - A級 4,000~3,900 B級 3,650~3,600
- ▽脱煉 (25.5キロ)
  - A級 3,350~3,300 B級 — 4,050
- ▽全粉 (12.5キロ)
  - A級 4,400~4,300 B級 4,150~4,050
- ▽バター (ポンド=バラ物)
  - A級 無塩 230 B級 有塩 225

肉畜市況月報 (34年8月)



## 岡山畜産便り1959.10 中家畜県購買さる

9月中下旬、畜産課森谷技師が群馬県下で種雄山羊5頭、種雄緬羊1頭、種牡豚6頭を買付け9月31日大風下を無事岡山駅に到着、それぞれ左記貸付先へ輸送され、これら種雄家畜により改良される事であろう。

貸付先

種雄山羊

久米畜連、笠岡市、邑久郡邑久町、真庭郡落合町、高梁畜連、各1頭

種雄緬羊 笠岡市

種雄豚

笠岡市、山陽町、美作町、児島郡東児町、真庭郡湯原町、各1頭

## 家畜保健衛生部 10周年記念行事について

本年度で家畜保健衛生部も10星霜を過ぎ、その記念行事を左記のとおり実施される予定であります。

開催日時 11月5、6日

〃 場所 岡山県産業会館

実施事項（5日午前10時）

1. 記念式典

功労者の表彰

1. 記念講演会の開催

講師 蔵知岡山酪農試験場長

演題 最近のアメリカ畜産事情について

6日（午前9時）

1. 研究業績発表会

出演者 25名

その他5、6日の両日に展示会を同会場で行い、協賛事業として記念誌の発行、スライドの作製その他広報活動が行われる予定である。

なお関連事業として中国ブロック（兵庫県を含む）6県の記念事業を岡山県において開催する予定であり左の日程により実施されることとなっている。

開催日時 11月11、12日

〃 場所 葦川会館（天満屋5階）

11日実施事項

1. 記念大会

1. 研究業績発表会

12日

1. 業績発表の概評

1. 県畜産施設の見学

## 受畜人工受精師（山羊） 試験終る

9月21、22日の両日津山市の岡山県酪農試験場で実施された、これは9月1日から10日まで講習を受講された31名につき試験が行われ、2名欠席29名受験され、合格者が20名であった、合格率69%であった。